

第33回 日本疼痛漢方研究会学術集会

日時：2020年 7月 4日（土）
9：00～18：00（予定）

会場：グランフロント大阪
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
（大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 地下2階）

※今回は、オリンピックイヤーのため大阪での開催となります。

テーマ：『慢性疼痛と全人的医療』

内容：特別講演/基調講演/ラウンドテーブル/難治疼痛症例ワークショップ

会長：青山 幸生（東邦大学医療センター 大橋病院）

※当日費用（参加費・年会費）

会員：5,000円（会員参加費2,000円 + 年会費3,000円）

非会員：7,000円（非会員参加費）※当日入会可（上記会員金額で参加できます）

演題募集は締め切りとさせていただきます。

多数のご応募ありがとうございました。

【連絡先】

株式会社ツムラ 学術企画部内

「第33回日本疼痛漢方研究会学術集会」

共催事務局

TEL:03-6361-7187 FAX:03-5574-6668

E-mail : toutsu@mail.tsumura.co.jp

共催：日本疼痛漢方研究会／株式会社ツムラ

日本疼痛漢方研究会ホームページ； <http://www.k-kenkyukai.com/toutsu/>

「第33回日本疼痛漢方研究会学術集会」 演題募集のお知らせ

第33回日本疼痛漢方研究会学術集会「一般講演・ワークショップ」の演題を下記の通り募集いたします。
募集要項に応募資格、利益相反開示、個人情報保護が記載されておりますのでご確認ください。
多数の演題のお申し込みをお待ちしております。

記

【演題募集要項】

1. 応募資格：筆頭演者（発表者）は、日本疼痛漢方研究会会員に限り。
(非会員で演題応募をご希望の方は、研究会ホームページより入会手続きを行ってください)
2. 募集内容：
痛みに関する漢方薬使用の基礎研究、臨床研究、臨床報告に関する内容。
今回は「慢性疼痛と全人的医療」をテーマといたします。「一般講演」（痛みに対する漢方治療）
および「難治疼痛症例ワークショップ」（治療に難渋している症例、漢方治療の有無は問わない）を
広く募集いたします（難治疼痛症例ワークショップは、1演題20分×3演題予定）。
**注）医療用漢方製剤の承認された効能又は効果、用法・用量の範囲内でのご演題、ご発表をお願い
いたします。また、症例をご提示される際は、漢方医学的所見・考察にも触れていただきます
ようお願いいたします。ご不明な点は、下記共催事務局までお問い合わせください。**
3. 発表形式：講演（公募）の発表形式は口演となります。
発表時間：質疑応答含め10分（難治疼痛症例ワークショップは20分）＜予定＞
(応募演題数により変更となる可能性があります)
4. 応募方法：ご応募の際は、800字以内（用紙は適宜）の講演要旨を作成の上、E-mail、CD-ROM、FAXの
いずれかの方法で、下記の申し込み先までご送付願います。
なお、申し込みの際は以下の事項を必ず記入してください。
① 演題名、「一般講演」「難治疼痛症例ワークショップ」の区分
② 演者名（共同演者を含む、発表者1名に○印）
③ 発表者の所属・連絡先（住所、TEL、FAX、E-mailアドレス）
**注）・原則、日本語での記載をお願いいたします。
・演題申込後1週間以内に返信がない場合には、下記共催事務局までご連絡ください。**
5. 利益相反について：
筆頭演者（発表者）は、自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業などに関わる利益相反
の開示が必要となります。学術集会で発表する際に、スライドで利益相反状態を開示してください。
(開示項目、発表時の開示スライドサンプルは研究会ホームページに掲載します)
6. 個人情報保護
学術集会におけるご発表では、患者の個人情報保護にご配慮ください。
(学術集会発表時の個人情報保護に関する指針を研究会ホームページに掲載します)
7. 一般講演優秀賞：
一般講演の中から『優秀賞』を選考し、授与いたします。ご応募いただきました講演要旨をもとに
5～6題の演題を学術集会会長がノミネートいたします。ノミネート対象者は、学術集会当日、
指定セッションの中でご発表いただき、選考委員が聴講して受賞者を選考いたします。選考概要は
以下の通りといたしますので、演題応募者は予めご了承ください。
○選考概要
① 受賞者数：1名
② ノミネート基準：下記項目を主な評価項目とし、総合的に判断して選考いたします。
(1) 症例報告の場合は複数例の発表
(2) 新規性を有するもの
(3) 独創性を有するもの
(4) 臨床応用への貢献度が高いもの
※ノミネート結果は、2020年3月末頃、採択通知の中で対象者にお知らせいたします。
③ 選考委員：日本疼痛漢方研究会役員が務めます。
④ 受賞者の表彰式：学術集会のプログラム終了時に表彰式を執り行います。
8. 申し込み先：〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11 株式会社ツムラ 学術企画部内
第33回日本疼痛漢方研究会学術集会共催事務局 担当 大平 保司 (オダハラ ヤスシ)
TEL：03-6361-7187 (直通) FAX：03-5574-6668
E-mail：toutsu@mail.tsumura.co.jp
9. 演題の採否：応募演題の採否につきましては、第33回日本疼痛漢方研究会学術集会 会長に一任願います。
**なお、採択された演題につきましては、ご講演内容のプレゼンテーションスライドの事前提出を
お願いする予定でございます。**
10. 申込締切：**2020年 2月 14日 (金) 《 必着 》**

第33回日本疼痛漢方研究会学術集会

会長：青山 幸生

共催：日本疼痛漢方研究会／株式会社ツムラ